

まちづくりの方向性 検討の一例 【概要版】

(1) 魅力と賑わいの創出

- ① 駅周辺の交通結節機能の強化
 - ・ 駅周辺の低未利用地を活用することによる交通機能の整備
 - ・ 歩行者の安全性と利便性の向上を目的とした歩行者空間の整備
- ② 駅周辺の賑わい創出に資する都市機能の誘導
 - ・ 駅周辺にふさわしく、賑わい創出に資する施設の誘導
- ③ 水辺空間の活用等による魅力創出
 - ・ 都市計画公園と河川空間の一体的整備
 - ・ 水辺活用による恒常的な賑わいの創出

(2) 多様な世代の居住

- ① 駅周辺の居住機能の誘導
 - ・ 住宅や生活関連施設などの居住機能の誘導
- ② 良好な住環境の形成
 - ・ 河川空間や都市計画公園の整備、建築物等の規制誘導等による良好な住環境の形成
- ③ 密集市街地の整備
 - ・ 密集市街地における住環境の改善（道路拡幅、建替え促進等）

(3) 防災機能の強化

- ① 市街地の防災対策
 - ・ 都市計画公園の整備によるまちの防災性の向上
 - ・ 主要生活道路の整備などによる密集市街地の改善
 - ・ 河床掘削など神崎川の治水対策
- ② 鉄道橋梁の防災対策
 - ・ 下神崎川橋梁の架け替えなどの防災対策による、災害リスクおよび市民生活へ与える影響の低減

(4) ゾーニングイメージ

※豊中市による検討イメージです。

